

## 平成26年第4回臨時会会議録

招 集 年 月 日	平成26年4月18日（金曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 会	4月18日 10時00分 亀里敏郎議長宣言			
閉 会	4月18日 10時20分 亀里敏郎議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	亀 里 敏 郎 議 員	7	内 田 竹 保 議 員
	2	内 間 広 樹 議 員	8	知 念 一 邦 議 員
	3	仲宗根 清 夫 議 員	9	名 嘉 實 議 員
	5	島 袋 義 範 議 員	10	友 寄 祐 吉 議 員
	6	山 城 克 己 議 員	11	渡久地 政 雄 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島 田 勝 雄 君 主 査 山 城 佐 百 合 君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	建 設 課 長	並 里 晴 男 君	教 育 行 政 課 長	大 城 強 君
	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君	会 計 管 理 者	知 念 弘 和 君
	農 林 水 産 課 参 事	宮 里 政 喜 君	公 営 企 業 課 長	西 江 正 君
	福 祉 保 健 課 長	金 城 和 廣 君	商 工 観 光 課 長	東 江 民 雄 君
	住 民 課 長	西 江 忍 君	政 策 調 整 室 長	宮 城 弘 和 君
	福 祉 保 健 課 参 事	亀 里 裕 治 君	農 業 委 員 会 事 務 局 長	宮 里 正 邦 君
総務課長補佐	新 城 米 広 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

## 平成26年第4回伊江村議会臨時会議事日程（第1号）

平成26年4月18日（金）午前10時00分 開 会

日程	議案番号	件名
第1		会議録署名議員の指名（9番 名嘉 實・10番 友寄祐吉）
第2		会期決定の件
第3		議長の諸般の報告
第4		村長の行政報告
第5	議案第38号	平成26年度伊江村一般会計補正予算（第1号）

## ○ 議長 亀里 敏郎 君

ただいまから、平成26年第4回伊江村議会臨時会を開会いたします。

(開会時刻10時00分)

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって9番 名嘉 實議員、10番 友寄祐吉議員を指名します。

日程第2 会期決定の件を議題とします。お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間にしたいと思っております。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって会期は、本日1日間に決定しました。

日程第3 議長の諸般の報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定により、例月出納検査の結果報告が、お手元に配りました写しのとおり提出されております。

次に、私の主な出張について報告をいたします。

3月25日、平成25年度北部振興会第2回総会が名護市の北部会館で開催され、出席をいたしました。

3月27日、パラシュートのフェンス外落下事故に対する原因究明と、再発防止を求めるため、村長と沖縄防衛局長へ要請してまいりました。

4月3日、在沖米陸軍所属によるパラシュート高高度降下訓練中におけるフェンス外落下事故に関する意見書と抗議決議書を沖縄防衛局、外務省沖縄事務所、在沖米国総領事へ、9人の議員と村長、政策調整室長、議会事務局長と共に要請してまいりました。

4月4日、北部広域市町村圏事務組合理事会が名護市の北部会館で開催され、出席をいたしました。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4 村長の行政報告を行います。村長から行政報告の申し出がありますので、これを許します。村長 島袋秀幸君。

## ○ 村長 島袋 秀幸 君

おはようございます。

本日は平成26年第4回の伊江村議会臨時会の会議に全議員出席を賜りまして、まことにありがとうございます。それでは行政報告をさせていただきます。

1点目、パラシュート高高度降下訓練事故についての抗議要請についての御報告をさせていただきます。

3月26日、午前8時40分ごろ、C130からパラシュート高高度降下訓練中に発生したパラシュート落下事故に関する抗議要請を、3月28日に亀里議長とともに沖縄防衛局長へ行いました。

また3月27日、村議会臨時会で採択された意見書及び抗議決議書を携えての抗議要請を4月3日、村議会に同行し、事故の原因究明と再発防止を要請してまいりました。

2点目、第22回伊江島一周マラソン大会の開催についてでございます。4月12日に開催をいたしました第22回伊江島一周マラソン大会は、すばらしい天気にも恵まれ、過去最高の2,580名が申し込み、2,396名が競技に参加し、2,182名が完走、91.1%の完走率でありました。13個の新記録が誕生するすばらしい大会となりました。開催に御協力いただきましたボランティア及び大会役員、スタッフの皆さん並びに御支援をいただきました各協賛企業各位に対し、心から感謝を申し上げます。

3点目、伊江村軍用地等地主会の役員交代について、御報告をさせていただきます。平成26年度伊江村軍用地等地主会、東江進会長のもと、総会が4月4日開催され、任期満了により新役員に会長山城善彦氏、

副会長に玉城正芳氏が選任されました。東江進前会長のこれまでの御労苦に対し敬意を表しますとともに、新役員のもとで伊江村軍用地等地主会のますますの御活躍を祈念申し上げたいと思います。

以上で行政報告とさせていただきます。ありがとうございます。

○ 議長 亀里敏郎君

以上で村長の行政報告を終わります。

日程第5 議案第38号 平成26年度伊江村一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋秀幸君

それでは議案第38号 平成26年度伊江村一般会計補正予算（第1号）の提案理由を御説明申し上げます。

（歳入歳出予算の補正）第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億4,775万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ56億175万9,000円と定めたいと思います。2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思います。（地方債の補正）第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」によりたいと思います。

3ページをお開きください。第2表 地方債補正、過疎対策事業債を補正前の2億4,200万円から1,000万円を追加し、2億5,200万円とする内容でございます。なお、本補正予算につきましては、産地水産業強化支援事業によります伊江漁協の製氷貯氷施設の改築を主とする主な補正内容となっております。

なお、詳細につきましては、事項別明細書をもって担当課長から御説明をさせたいと思いますので、よろしく願いをいたします。

○ 議長 亀里敏郎君

農林水産課参事 宮里政喜君。

○ 農林水産課参事 宮里政喜君

それではまず歳入1ページのほうをお願いいたします。

使用料手数料でございますけれども、農林水産手数料の堆肥センターの販売、堆肥販売料。これにつきましては、新年度予算の計上の段階で販売料と委託料を相殺して計上しておりましたので、それを改めるための補正でございます。71万2,000円の収入でございますが、これは委託料相当分を受け入れするというところでございます。

まず1袋当たりの委託料が35.64円、これ消費税込みでございます。これを2万袋販売する予定でございましたので、71万2,000円の収入を計上してあります。同じようにまた委託料として支出のほうにも計上してありますので、よろしく願いいたします。

○ 議長 亀里敏郎君

農林水産課長 知念吉久君。

○ 農林水産課長 知念吉久君

歳入2ページですが、16款2項4目、補正額が2億7,629万8,000円でございますが、産地水産業強化支援事業補助金といたしまして、この事業は国から事業費の3分の2、県から6分の1、全体で6分の5の補助金を計上してございます。この事業内容については、歳出で説明させていただきたいと思います。

○ 議長 亀里敏郎君

総務課長 内間常喜君。

○ 総務課長 内間常喜君

歳入3ページをお開きください。19款2項1目財政調整基金繰入金3,195万6,000円の増額補正でございま

す。本予算補正に当たり、不足する一般財源を補うため、財政調整基金からの繰入金を増額する措置でございます。

○ 議長 亀里敏郎君

農林水産課長 知念吉久君。

○ 農林水産課長 知念吉久君

歳入4ページですが、21款3項6目雑入で2,879万3,000円の補正でございますが、先ほど説明いたしました産地水産業強化支援事業の村負担分6分の1でございますが、受益者の負担分ということで、6分1の半分、12分の1を漁協が負担いたしますので、その負担分の受け入れでございます。

○ 議長 亀里敏郎君

総務課長 内間常喜君。

○ 総務課長 内間常喜君

歳入5ページ。22款1項1目村債、1節過疎対策事業債1,000万円の増額補正でございます。産地水産業強化支援事業での村負担額を補完するため、起債額として1,000万円の増額補正をお願いします。

歳入の説明は以上です。

○ 議長 亀里敏郎君

農林水産課参事 宮里政喜君。

○ 農林水産課参事 宮里政喜君

それでは歳出の1ページをお願いいたします。10目堆肥センター運営費の13節委託料の堆肥販売委託料71万3,000円の補正でございますが、歳入でも申し上げましたとおり、これはJAと太陽の花に販売を委託しておりますので、その委託料分を予算計上してございます。

○ 議長 亀里敏郎君

農林水産課長 知念吉久君。

○ 農林水産課長 知念吉久君

歳出の2ページ、6款3項2目3億4,704万6,000円の補正について、説明をいたします。まず産地水産業強化支援事業の事業概要であります。現製氷施設を漁獲物鮮度保持施設等々の施設でございますが、全面的に改築する事業でございます。現製氷施設は、昭和61年度水産業構造改善事業で整備されておりますが、生産能力が日産で整備時には6トン、現在は15トンの生産能力でございます。製氷貯氷能力としては、現在18トンありますが、同施設は老朽化が進んでおりまして、施設の機能低下で氷も溶けやすくなっている状況にあることや、時化の後、漁に出る船が多いときなどは満足に積み込みもできず、出漁延期や近隣漁協等での積み込みを行うなど、不便を来している状況であります。それらを解消し、漁業経営の安定と、所得向上につなげるため、現在の鉄筋コンクリート3階建て、整備も同様に鉄筋コンクリート3階建てでございますが、3階に製氷室、2階に製氷庫、1階に冷凍庫、管理室等を整備します。

さらにこの生産量としましては日生産量として10トン、貯氷能力は30トンへ拡大した機械整備並びに施設整備を行うこととなっております。

この整備に係る事業費としては、2節の給料からの人件費や事務費等を事業費として計上してありますが、13節委託料には実施設計業務、工事管理業務、実質調査等の委託業務費等を計上、さらに15節には先ほど説明いたしました製氷施設建築工事費、機械設備工事費を計上しているところでありますので、よろしくお願いいたします。

○ 議長 亀里敏郎君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。歳入、款ごとに質疑を許します。

14款使用料及び手数料。14款ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

16款県支出金。16款ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

19款繰入金。繰入金ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

21款諸収入。〔「質疑なし」の声あり〕

22款村債。〔「質疑なし」の声あり〕

歳出、6款農林水産業費、質疑を許します。6款ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

歳入、歳出一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっています議案第38号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第38号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第38号 平成26年度伊江村一般会計補正予算（第1号）を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第38号 平成26年度伊江村一般会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決されました。

次にお諮りします。

本臨時会において議決された案件について、その字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に一任されたいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、その字句、数字その他の整理は、議長に一任することに決定いたしました。

これで本日の日程は、全部終了いたしました。

会議を閉じます。

平成26年第4回伊江村議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(閉会時刻10時20分)

地方自治法第123条第2項の規定に基づき  
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

議 会 議 長 亀 里 敏 郎

署名議員（9番） 名 嘉 實

署名議員（10番） 友 寄 祐 吉